

命をたいせつにする

一生に寄り添う

くらしを豊かにする

令和4年度

主要事業の概要

リーディングプロジェクト



姫路市

姫路の輝かしい未来のために

私は、令和最初の姫路市長として、市民の皆さまの3つのLIFE「命」「一生」「暮らし」を守り、支えることを使命と定め、人にやさしく、人をたいせつにする市政を推進してまいりました。

姫路でくらす全ての市民の皆さまが、このまちに対する誇り、シビックプライドを持ち、「このまちでくらして良かった、これからもこのまちに住み続けたい」と思っていただけのように、夢や希望が持てる未来を実現するため、「令和4年度主要事業」を推し進めてまいります。

本誌では、「令和4年度主要事業」のうち、特に私が推し進めるべきと考える「リーディングプロジェクト」を分かりやすくご説明いたします。

《 令和4年度主要事業 》

- ▶ 4つの「最優先課題」
「命」「一生」「暮らし」の3つのメインテーマに跨る、本市が最優先で取り組むべき課題
- ▶ 7つの「重点施策」
「命」「一生」「暮らし」それぞれを守り支えるために重点的に取り組む施策
- ▶ リーディングプロジェクト
「最優先課題」「重点施策」のうち、令和4年度主要事業を象徴する先導的な施策



姫路市長 清元秀泰

目指す都市像

ともに生き ともに輝く にぎわい交流拠点都市 姫路

4つの最優先課題
メインテーマに跨る

7つの重点施策

3つのメインテーマ

未来を育てる
生活の質を高める
成長を促す
発展を支える

「ひとづくり改革」
「デジタル改革」
「グリーン改革」
「まちづくり改革」

命を守る
安全安心体制の充実

命輝く
健康福祉社会の実現

「命」を
たいせつにする市政

躍動する地域づくりの推進

安心して一生くらす
社会の実現

「一生」に
寄り添う市政

くらしを豊かにする
観光・産業の振興

くらしを充実させる
スポーツ・文化の振興

都市の価値を高める
基盤整備の推進

「くらし」を
豊かにする市政

目次

4つの最優先課題

I. 未来を育てる「ひとづくり改革」

- ・ 出会いから結婚、妊娠・出産期の支援
 - 若年層のサポート推進……………2
 - 妊産婦のサポート推進……………3
 - 母子のサポート推進……………4
- ・ 学齢期からの支援
 - 学校給食の第3子以降の無償化……………5
 - 夜間中学の設置……………5

II. 生活の質を高める「デジタル改革」

- ・ 行政のデジタル化の加速
 - 行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進……………6
 - 行政情報のデジタル発信……………7
 - デジタル技術を活用した図書館機能の充実……………7
- ・ マイナンバーカードの普及・利用促進……………8

III. 成長を促す「グリーン改革」

- ・ ゼロカーボンシティの推進
 - ゼロカーボンキャッスルの推進……………9
 - 市民・企業のカーボンニュートラルの推進……………10
 - ZEB・ZEHの普及促進……………10

IV. 発展を支える「まちづくり改革」

- ・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり
 - 姫路駅周辺のにぎわい創出……………11
 - アクリエひめじの活用……………12
- ・ ひめじ創生SDGsの推進
 - SDGs未来都市の推進……………14
- ・ 新県立病院の開院
 - 新県立病院の開院に伴う医療提供体制の強化……………15
- ・ 手柄山中央公園の再整備……………16
- ・ 広域交通網の整備……………17

7つの重点施策

「命」をたいせつにする市政

1. 命を守る安全安心体制の充実

- ・ 新型コロナウイルス感染症と新たな感染症への対策
 - 新型コロナウイルス感染症への対策……………20
 - 新たな感染症への対策……………21
- ・ 地域医療提供体制の充実
 - 医療機能の連携強化……………22
 - 医療提供体制の確保……………22

2. 命輝く健康福祉社会の実現

- ・ 生涯にわたり健康に過ごせる社会の実現
 - 健康寿命の延伸……………23
 - 世代間交流の推進……………23
- ・ 誰もがいきいきと生きられる社会の実現
 - 介護人材の確保・定着促進……………24
 - 共生社会の実現……………24

「一生」に寄り添う市政

3. 躍動する地域づくりの推進

- ・ 周辺地域の活性化の推進……………25

4. 安心して一生くらす社会の実現

- ・ 姫路地域強靱化の推進……………27

「くらし」を豊かにする市政

5. くらしを豊かにする観光・産業の振興

- ・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開
 - DMOを核とした観光地域づくり……………29
 - 観光資源の充実と魅力発信……………29
- ・ 地域産業の活力増進
 - 農業・水産業の振興……………30
 - ブランド化の推進……………31
 - デジタル化の加速による企業・経済の活性化（最優先課題II）……………31

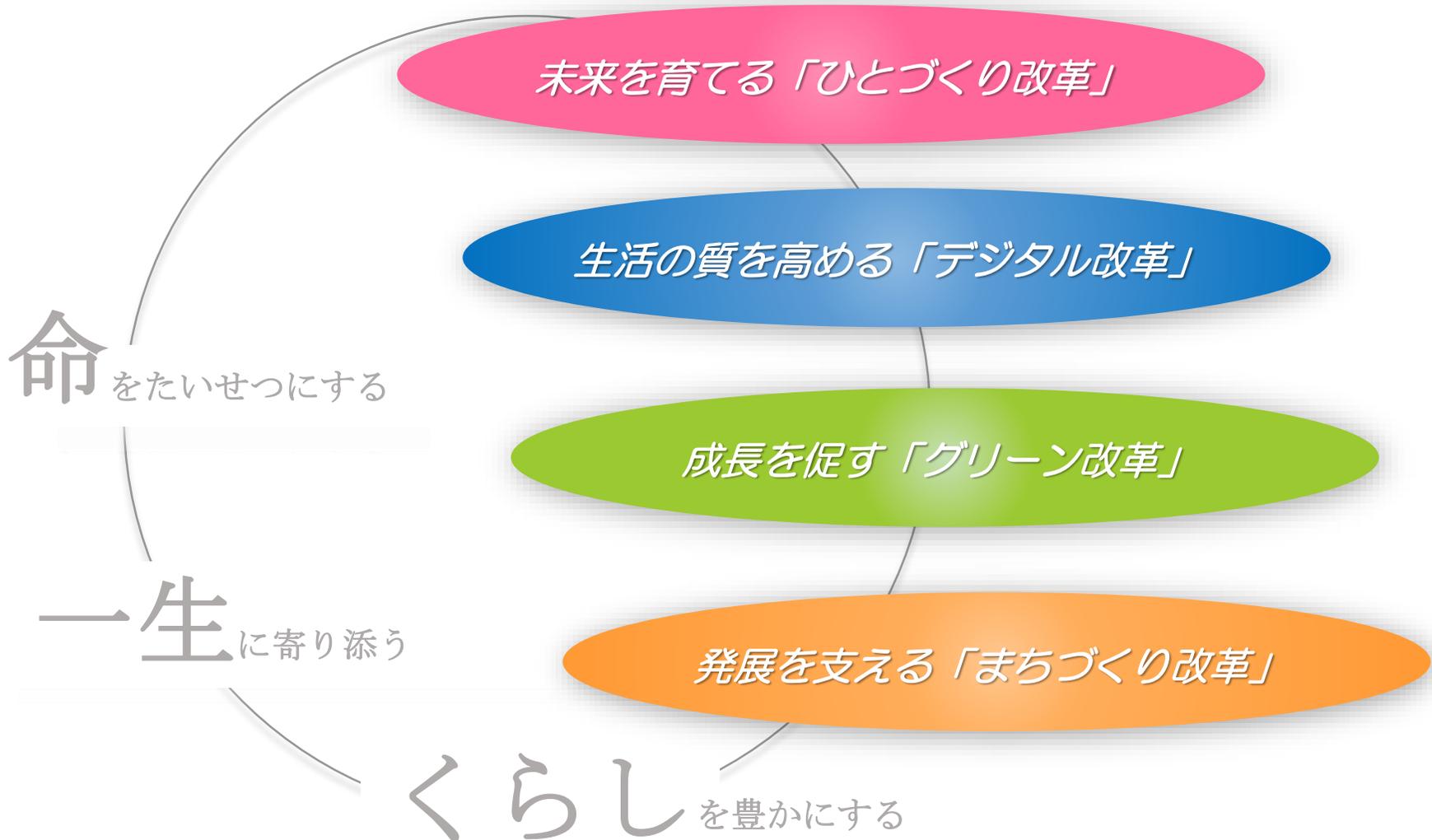
6. くらしを充実させるスポーツ・文化の振興

- ・ 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進
 - スポーツの魅力向上……………32

7. 都市の価値を高める基盤整備の推進

- ・ 公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備
 - 鉄道駅周辺の整備……………33

4つの最優先課題



出会いサポートをはじめ、結婚、妊娠、出産・育児に至るまで、切れ目のない総合的な支援に取り組みます。

若年層のサポート推進

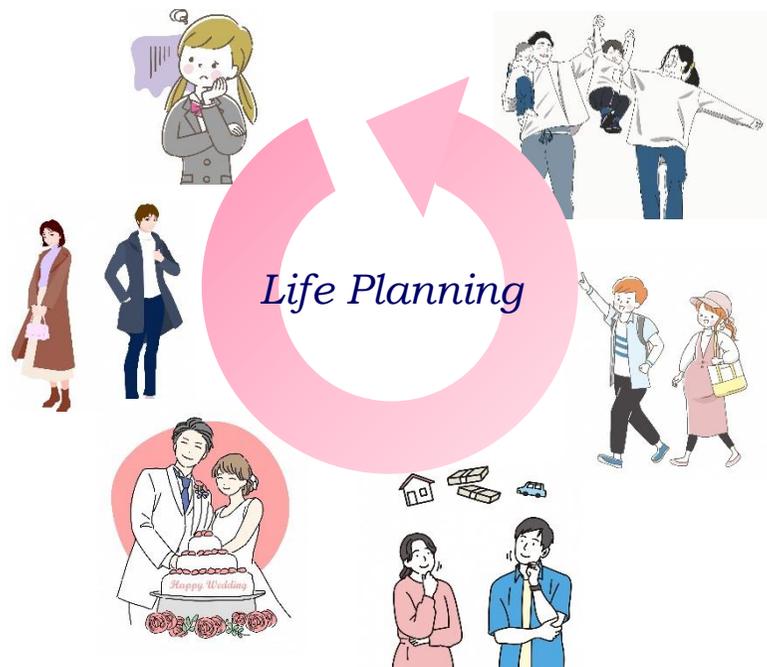
(令和4年度予算額:3,092千円)

若年層が自分らしく幸せな未来を描けるよう、若年層の将来設計や出会いを支援します。

◆【新規】若年層がライフプランを考えるきっかけづくり

若年層が結婚・出産などの将来のライフイベントに関する知識や情報を得るためのセミナーやワークショップを開催し、自身のライフプランについて考える機会を提供します。

- ➡ 対象者
中学・高校生、大学生、専門学校生 ほか



◆【新規】若年層の出会い支援

「ひょうご出会いサポートセンター」への会員登録手数料や、同センター等が実施する婚活イベントへの参加費の一部を、ひめじポイントで還元します。

※出会い支援により成婚した市民のうち、希望者にお祝いメッセージを贈ります。

- ➡ 対象者
姫路市に住民登録がある18歳以上39歳以下の独身者
- ➡ 付与ポイント
会員登録手数料 …女性:3,000ポイント
男性:2,000ポイント
婚活イベント参加費…女性:上限2,000ポイント/回
(3回/年まで) 男性:上限1,000ポイント/回



「出会い」の場への参加を応援します(イメージ)

ひめじポイント制度

対象となる市民に対し、マイナンバーカードを利用して、民間キャッシュレス決済サービスで利用できる「ひめじポイント」を付与します。(申し込みが必要)
ハッピーバースポイント(3ページ参照)、国保特定保健指導ポイント、禁煙チャレンジポイントなどがあり、種類に応じて付与されるひめじポイント数が変わります。

出会いサポートをはじめ、結婚、妊娠、出産・育児に至るまで、切れ目のない総合的な支援に取り組みます。

妊産婦のサポート推進

(令和4年度予算額: 490,790千円)

妊娠期・出産期における経済的負担の軽減を図り、妊娠・出産を後押しします。

◆ 妊婦健康診査費助成

妊婦の健康管理の充実と経済的不安の軽減を図り、安心して妊娠・出産ができるよう、妊婦健康診査費を助成します。

→ 助成額：最大12万1,000円

双子・三つ子等の多胎妊婦支援として、妊婦健康診査費助成に最大15,000円を追加助成します。

→ 助成額：1回あたり最大5,000円×3回



◆ 【拡充】ハッピーバースポイントの拡充

姫路市民として生まれた赤ちゃんへのお祝いとして、赤ちゃんのマイナンバーカードにひめじポイントを付与します。

→ 対象者

令和4年4月2日以降に生まれ、出生届け出と同時に姫路市に住民登録し、マイナンバーカードを取得した赤ちゃん(ポイント申請前に転出している場合は対象外)

→ 付与ポイント
5,000ポイント



◆ 【新規】多子世帯への出産お祝い

多子世帯の経済的負担を軽減するため、第3子以降の赤ちゃんの誕生お祝いとして、該当世帯にひめじポイントを付与します。

→ 対象世帯

満18歳以下の子どもを2人以上養育し、令和4年4月2日以降に新生児が出生した世帯

→ 付与ポイント

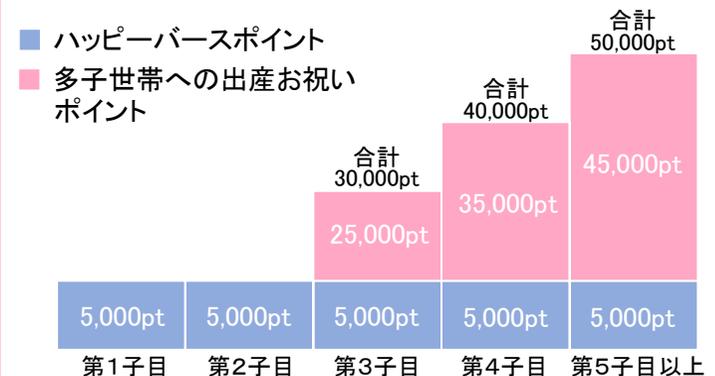
第3子目：25,000ポイント/世帯

第4子目：35,000ポイント/世帯

第5子目以上：45,000ポイント/世帯

※ハッピーバースポイントと多子世帯への出産お祝いの両方対象となる場合は、両方に申請可

「ハッピーバースポイント」と「多子世帯への出産お祝いポイント」



出会いサポートをはじめ、結婚、妊娠、出産・育児に至るまで、切れ目のない総合的な支援に取り組みます。

母子のサポート推進

(令和4年度予算額:680,011千円)

母子の健康や、思春期の子どもたちをサポートする体制を整備します。

◆「(仮称)母子健康支援センター」の整備

思春期保健及び母子保健の包括的支援拠点となる「(仮称)母子健康支援センター(愛称:みらいえ)」を、JR東姫路駅近くに整備します。併せて、中央保健センターの健診機能を移転します。

〔機能〕

思春期保健・母子保健の包括的相談窓口の設置
多職種で構成する支援チームによるケース対応 など

〔スケジュール〕

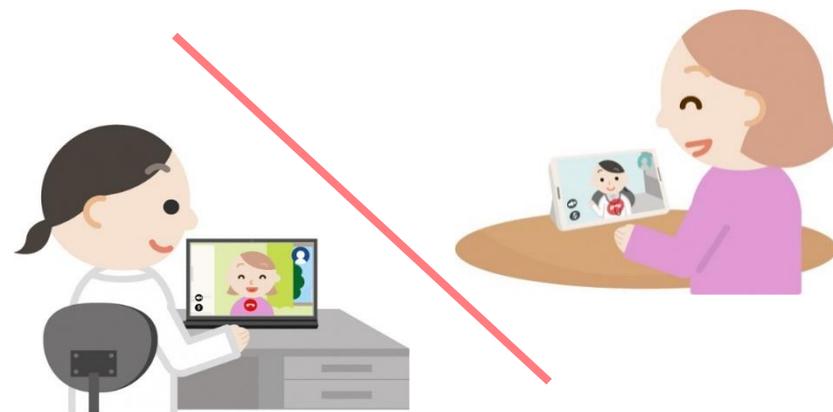
令和4年度:建設工事
令和5年度:開設予定



(仮称)母子健康支援センター(イメージ)

◆【新規】母子保健におけるオンライン相談の導入

思春期世代や子育て世代が、健康や子育てに関する悩みについて、スマートフォン等を用いて保健師や保育士、栄養士等の専門職員と非対面で気軽に利用できるオンライン相談を導入します。



学齢期の子どもたちをはじめ、幅広い世代に良質な学校環境と教育機会を提供します。

学校給食の第3子以降の無償化

(令和4年度予算額:一)

◆【新規】学校給食の第3子以降の無償化

多子世帯の家計負担を軽減するため、市立小中学校、義務教育学校、特別支援学校の学校給食について、令和4年4月から、第3子以降の給食費を無償化します。

→ 約4,000名、約2億円を無償化



栄養バランスに優れたおいしい給食を提供するとともに、多子世帯の負担を軽減します

夜間中学の設置

(令和3年度2月補正予算額:26,116千円、令和4年度予算額:65,156千円)

◆【新規】夜間中学の設置

義務教育を修了しないまま学齢期を経過した人、本国において義務教育を修了していない外国籍の人、不登校などさまざまな事情により十分な教育を受けられなかった人に対し、義務教育を受ける機会を実質的に保障するため、夜間中学を開設します。

- 学校名
姫路市立あかつき中学校
- 場所
姫路市立東小学校
- 開設時期
令和5年4月

〔スケジュール〕

- 令和4年5月頃～
説明会・体験会の実施
- 令和4年10月～
入学申込受付



夜間中学体験会での授業

市役所のデジタル化を進め、行政手続における市民の利便性向上と市役所業務の効率化を図ります。

行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進

(令和4年度予算額:16,743千円)

◆ 行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進

《 オンライン化 》

- ▶ 「姫路市オンライン手続ポータルサイト」の機能拡充
- ▶ 軽自動車税(種別割)減免継続申請のオンライン化(新規)
- ▶ 戸籍証明・税務証明等のオンライン申請・決済(拡充)
- ▶ 放課後児童クラブ関連手続のオンライン申請(拡充)



姫路市オンライン手続ポータルサイト



《 キャッシュレス化 》

- ▶ 行政手続に関する手数料のキャッシュレス化の推進(拡充)
- ▶ 各種がん検診のキャッシュレス化(新規)
 集団検診会場における各種がん検診の検診料の支払いを、電子マネー決済に対応します。



◆ 【新規】遠隔行政窓口の設置

出先機関と市役所本庁を専用端末で結び、本庁への来庁が困難な市民が、出先機関において本庁の職員との対面相談やオンライン申請をすることができる仕組みを構築します。

- ▶ 遠隔行政窓口システムの2つの機能
 - ・ WEB方式の対面通話
 - ・ オンライン申請



市役所のデジタル化を進め、行政手続における市民の利便性向上と市役所業務の効率化を図ります。

行政情報のデジタル発信

(令和4年度予算額:31,680千円)

デジタルメディアの特性を生かした「伝える」から「伝わる」広報の実現を目指します。

◆【新規】情報発信力の強化

市役所本庁内に、動画の撮影・編集等に対応した環境を整備し、訴求力の高い行政情報のデジタル発信を行います。

また、JR姫路駅中央コンコースにデジタルサイネージを設置し、市政情報等を発信します。



動画撮影スタジオ(イメージ)

出典:【群馬県動画・放送スタジオ「tsulunos」】

◆市ホームページの魅力向上

見やすく分かりやすいホームページを目指し、市公式ホームページのトップページをリニューアルします。

トップページ(イメージ)



デジタル技術を活用した図書館機能の充実

(令和4年度予算額:22,633千円)

◆【新規】電子図書館の整備

ニューノーマル(新しい生活様式)への対応として、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などから本が読める電子書籍の貸出サービスを導入します。(令和4年12月導入予定)



◆【拡充】図書館情報システムの充実

蔵書が検索できる図書館情報システム、播磨地域の古文書や古写真等がデジタルで閲覧できる郷土資料アーカイブシステム等を統合し、図書館サービスの効率化を図ります。

併せて、マイナンバーカードによる図書の貸出について、カード利用者に図書の貸出上限冊数を増やすなどの特典を付与します。

- ➡ 対象者
マイナンバーカード利用者
貸出冊数:1人につき
6冊 ⇒ 12冊 等



マイナンバーカードの普及と多目的利用を促進し、市民生活の利便性向上を図ります。

マイナンバーカードの普及・利用促進

(令和4年度予算額: 549,261千円)

◆ マイナンバーカードの普及促進

取得機会の拡充や積極的な広報により、カードの普及・利用促進を図るとともに、多目的利用をサポートします。

- ・ 出張申請の実施
- ・ 休日交付窓口の設置(市役所本庁)
- ・ 申請方法等の周知
- ・ 多目的利用のサポート



商業施設でのマイナンバーカードの広報・申請受付



◆ 【拡充】自治体ポイント(ひめじポイント)の活用

マイナンバーカードを活用したひめじポイント制度(2ページ参照)への市民参加を広げるため、ポイント付与対象を拡充します。

- ➡ 令和4年度(新設)
 - ・ 施設利用ポイント
 - ・ いきいき100歳体操参加ポイント
 - ・ 道路損傷箇所通報ポイント

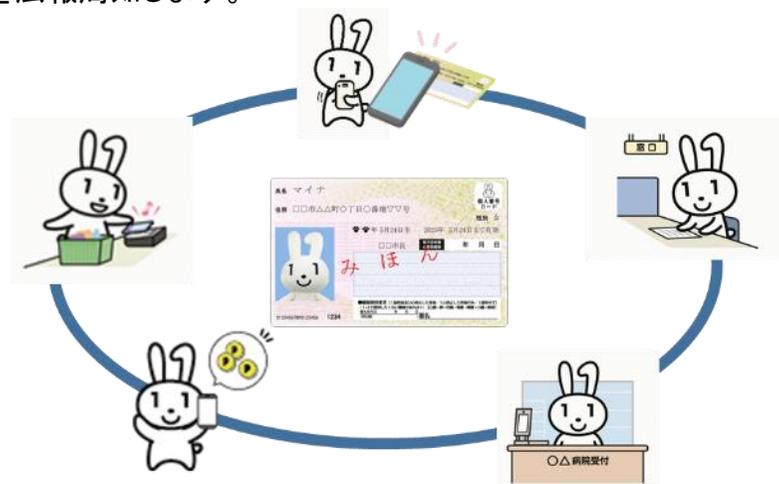
◆ 【拡充】市発行カードのマイナンバーカードへの一体化の推進

市が独自に発行している各種市民カード(どんぐりカードや図書館カード等)のマイナンバーカードへの一体化を推進します。

令和3年度に導入した「ひめじポイントアプリ」に、マイナンバーカードの公的個人認証機能を付加することにより、ひめじポイントの活用や各種市民カードとしての利用を促進します。

◆ 健康保険証利用の促進

令和3年10月からスタートした、マイナンバーカードの健康保険証利用を促進するため、住民窓口センターで登録手続きを支援するとともに、制度を広報周知します。



ゼロカーボンシティの推進

2050年までの二酸化炭素の実質排出ゼロを目指し、姫路市域のグリーン化に取り組みます。

ゼロカーボンキャッスルの推進

(令和4年度予算額: 271,987千円)

「ゼロカーボンシティ」のシンボルとして、姫路城のゼロカーボン化を推進します。

◆【新規】RE100(再生可能エネルギー100%導入)の実施

姫路城内で使用する高圧電力を、再生可能エネルギー100%に切り替えます。



◆ 姫路城ライトアップのLED照明化推進

姫路城ライトアップにLED照明を導入し、省エネ化を推進します。連立天守群のLED照明化完了後に点灯式を開催するほか、年間を通して、季節に応じた色の切り替えを行います。

〔スケジュール〕

令和4年度: 連立天守群
令和5年度: 櫓、石垣等



白色点灯時のイメージ

◆【新規】電気自動車の導入

姫路城管理事務所が使用する公用車を、順次、EV(電気自動車)に更新します。



公用電気自動車

2050年までの二酸化炭素の実質排出ゼロを目指し、姫路市域のグリーン化に取り組みます。

市民・企業のカーボンニュートラルの推進

(令和4年度予算額:39,050千円)

◆ 市民・企業に対するカーボンニュートラルの啓発

- ▶ 事業者のESGに対する取り組みの促進(新規)
- ▶ カーボンニュートラルに関する子ども向けの学習教材の作成(新規)
- ▶ カーボンニュートラルの実現に向けたイベントの開催
- ▶ COOL CHOICE(クールチョイス)の推進

◆ 【拡充】民間事業者への次世代自動車等の普及促進

タクシー事業者向けに、事業用EV(電気自動車)導入に要する車両購入費用及び充電設備費用の一部を助成します。

- ➡ 事業用電気自動車:最大150万円/台
- ➡ 急速充電設備:最大75万円/基

◆ 【新規】個人への次世代自動車の普及促進

個人向けにFCV(燃料電池自動車)及びEV(電気自動車)の購入費用の一部を助成します。

- ➡ 燃料電池自動車:最大50万円/台
- ➡ 電気自動車:最大20万円/台



燃料電池自動車©TOYOTA

ZEB・ZEHの普及促進

(令和4年度予算額:56,500千円)

建築物や住宅の脱炭素化を図るため、ZEB(ゼブ/ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)・ZEH(ゼッチ/ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及を促進します。

◆ 【新規】事業者向け太陽光発電等の設置助成

事業者への再生可能エネルギーの導入を促進するため、太陽光発電設備等の導入費用の一部を助成します。

- ➡ 太陽光発電設備等:最大500万円
(太陽光発電:1kw当たり20,000~25,000円)
(蓄電池:1kwh当たり35,000円)
- ➡ 省エネ設備導入:二酸化炭素削減量1t当たり2,500円



太陽光発電設備導入イメージ

◆ 家庭用蓄電システム等の普及促進

個人向けに再生可能エネルギーの利用拡大を促進するため、蓄電システムやV2H(充放電設備)の導入費用の一部を助成します。

- ➡ 蓄電システム:最大10万円/戸(1kwh当たり2万円)
- ➡ V2H:最大10万円(1基当たり)

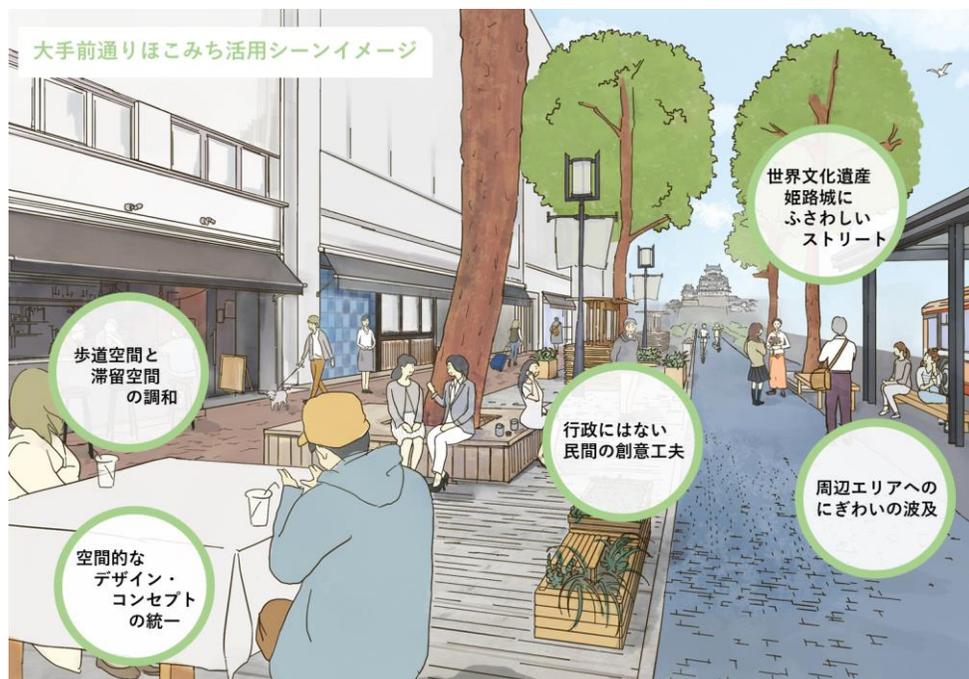
MICEや文化芸術等を通じて人が交流し、居心地が良く活気に満ちたまちを創造します。

姫路駅周辺のにぎわい創出

(令和4年度予算額:96,363千円)

◆【新規】大手前通りのにぎわい創出

国の歩行者利便増進道路制度(通称:ほこみち制度)を活用し、大手前通り周辺を含めたエリア価値の向上につながる取り組みの好循環を官民連携で生み出すことで、居心地の良い日常的なにぎわいや憩いの空間創出を目指します。



◆ 地元主体の公共空間利活用

歩いて楽しいウォーカブルなまちづくりを目指すため、まちづくりのワークショップの開催や、公共空間利活用に関する情報の発信等により、地元主体の公共空間利活用を推進します。



公共空間利活用の
将来イメージ

◆ 姫路駅南側まちなみの美装化・整備

JR姫路駅新幹線高架橋南側側道の無電柱化及び歩道美装化を実施します。

[スケジュール]

令和3年度～令和5年度
電線共同溝の整備
歩道の美装化



無電柱化イメージ

MICEや文化芸術等を通じて人が交流し、居心地が良く活気に満ちたまちを創造します。

アクリエひめじの活用

(令和4年度予算額:176,957千円)

◆ オープニングシリーズの企画・開催

▶ オープニングシリーズの企画・開催

開館前後3か年のオープニングシリーズ期間のうち、令和4～5年度を「重点実施期間」と位置付け、「賑わい・交流促進事業」「市民文化醸成事業」「コンベンション誘致事業」を展開します。

令和4年度(予定)

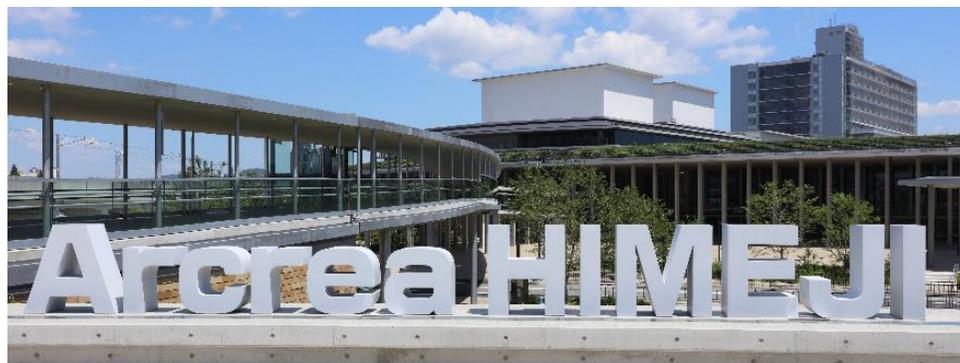
- ・ 開館1周年記念事業(フォーラム、コンサート、展示イベントなど)
- ・ 藤井フミヤ、さだまさし、ゴスペラーズ、AI、松任谷由実などのコンサート
- ・ IPEC(国際パワーエレクトロニクス会議)
- ・ 全国花のまちづくり姫路大会
- ・ キャスパシアタープロジェクト「かがみの孤城」
- ・ 小曾根真 featuring No Name Horses 等

▶ ル・ポン国際音楽祭の開催(赤穂市と共同開催)

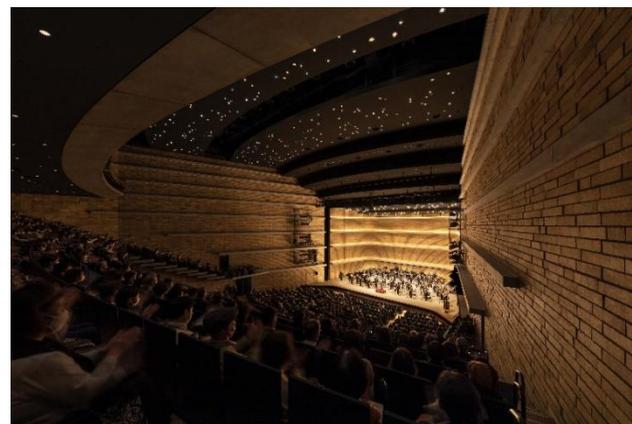
姫路市をメイン会場に、3年ぶりとなるル・ポン国際音楽祭を開催します。(アクリエひめじ大ホールで初開催)



ル・ポン国際音楽祭2019



アクリエひめじ外観



アクリエひめじ
大ホール

撮影 伊藤 彰(アイフォト)

MICEや文化芸術等を通じて人が交流し、居心地が良く活気に満ちたまちを創造します。

アクリエひめじの活用

(令和4年度予算額: 12,426千円)

◆ MICE誘致の推進

アクリエひめじの特長を活かし、大規模なMICEを含めた誘致活動を展開します。

- ▶ 姫路MICEプランナーズガイド制作(新規)
MICE主催者等に向け、ユニークベニュー会場やアトラクションなどを紹介する魅力的なパンフレットを制作します。
- ▶ 姫路MICEブランドロゴを活用したブランディングの展開
- ▶ G7サミット(主要国首脳会議)関係閣僚会合の誘致(新規)
令和5年に日本で開催が予定されているG7サミット(主要国首脳会議)の関係閣僚会合の開催都市となることを目指して誘致活動を行います。



姫路MICEブランドロゴ



G7関係閣僚会合の誘致を目標とします



第72回WHO西太平洋地域委員会(令和3年10月開催)

ひめじ創生SDGsの推進

SDGs 未来都市として、グローバル人材の育成とグリーン化によるSDGsを推進します。

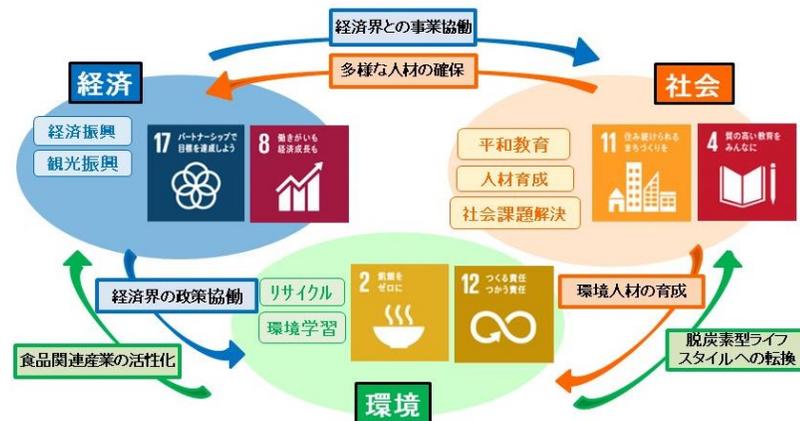
SDGs 未来都市の推進

(令和4年度予算額:26,000千円)

◆【新規】グローバル人材の育成とグリーン化によるSDGsの推進

- ESD(環境学習)の推進
行政・学校・企業が連携を図りながら、環境学習を推進することで、市全体でSDGsに対する関心を高めます。
- SDGsをキーワードにした意見交換会等の実施
若い世代を対象にSDGsに関する意見交換の場を設け、グローバル人材を育成します。
高校生と海外在住者による意見交換会や、ひめじ創生SDGsカフェ、ひめじ創生SDGsアワードを開催します。
- 市内企業等のSDGsの取り組みへの支援
姫路商工会議所と連携し、SDGs宣言制度やセミナー開催を通じ、市内企業のSDGsに関する取り組みを「見える化」します。
また、「Himeji SDGs EXPO 2022」(主催:姫路商工会議所)の開催支援により、SDGsの啓発・PRを行います。
- SDGsに関する啓発・PR
企業・学校等が実施するSDGsイベントと連携し、啓発・PRを行います。

姫路市SDGs未来都市
～世界をつなぐSDGs推進都市ひめじの夢～



姫路市SDGs宣言書



セミナー開催などを通じて市内企業等のSDGsへの理解を深めます

兵庫県立はりま姫路総合医療センターを中心とした、医療提供体制や救命救急体制の整備を進めます。

新県立病院の開院に伴う医療提供体制の強化

(令和4年度予算額:147,297千円)

兵庫県立はりま姫路総合医療センター(愛称:はり姫)の令和4年5月開院に伴い、本市における医療・救命救急体制を強化します。

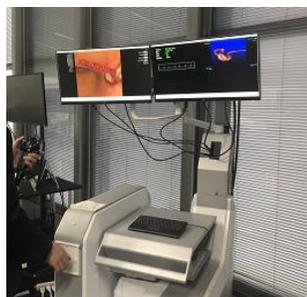
◆【新規】獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構への支援と活用

獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構が安定的・継続的に本市の地域医療に資するための研究を行えるよう、同機構の運営を支援します。

市が購入助成した、同機構のVR(仮想現実)内視鏡シミュレーターを活用し、地域の医師の教育・研修機会を充実します。



獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構の入る「はり姫」教育研修棟(イメージ)



シミュレーション機器操作風景

◆ 医療従事者の確保

▶ 臨床研修医への奨励金貸与(拡充)

地域医療の充実に必要な医師の養成・確保を図るため、新県立病院開院に合わせ、市内の医療機関において医師として勤務しようとする臨床研修医に対する奨励金貸与の募集定員を拡大します。

対象者	貸与額	募集定員
前期研修医	月額10万円	17人
後期研修医	月額15万円	36人

▶ 医療従事者の確保(医師・看護師)

姫路市医師会看護専門学校に対する助成や、看護職合同就職説明会の共催、医学生向け就職説明会の開催等により、医療従事者の確保を図ります。

◆【拡充】救急ワークステーションの拡充

救急処置の質を確保するため、救急救命士の病院実習への派遣人員を増員し、新県立病院及び姫路聖マリア病院で実習を行います。



ワークステーション実習風景

手柄山中央公園の再整備

感動と笑顔あふれる憩いの交流空間の創出に向け、手柄山中央公園の再整備を進めます。

手柄山中央公園の再整備

(令和3年度2月補正予算額:290,000千円、令和4年度予算額:588,000千円)

◆ 手柄山中央公園の再整備

- ▶ 新体育館、屋内競技用プール等の整備
- ▶ 東エントランス広場の整備
- ▶ スリラー塔・ロックガーデン周辺等の整備
- ▶ 都市計画道路手柄山線の歩道改良(新規)

手柄山中央公園整備基本計画 第1期整備の内容 (～令和8年度)

新規整備	新体育館、新市民プール、連絡通路 等
施設改修	スリラー塔、ロックガーデン、その他園路等の附帯施設



屋内競技用プール

新体育館

外観鳥瞰図(公園北西部:手柄山JR新駅方向から望む)



新体育館メインアリーナ(イメージ)



新市民プールの「流れるプール」(イメージ)

広域交通網の整備

基幹道路ネットワークをはじめとする広域交通網の構築に向けた取り組みを推進します。

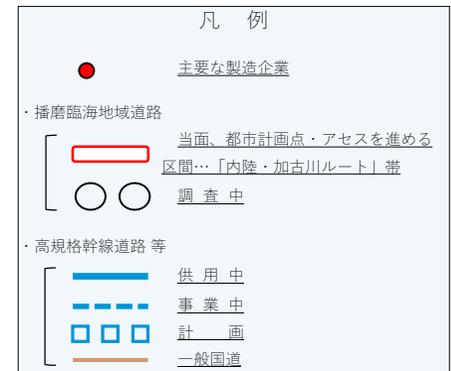
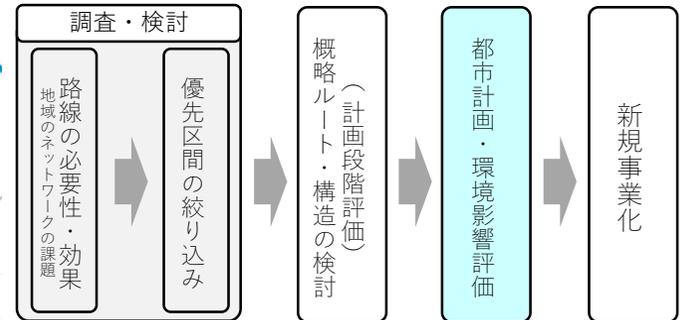
広域交通網の整備

(令和4年度予算額: 31,389千円)

◆ 播磨臨海地域道路の整備促進

ものづくり産業の国際競争力や防災・減災機能の強化、広域交流の促進など、多くの効果が期待される播磨臨海地域道路の早期整備に向けて取り組みます。

国の本線ルートへの検討に合わせ、都市計画決定を見据えたアクセス道路等の検討を行います。



基幹道路ネットワークをはじめとする広域交通網の構築に向けた取り組みを推進します。

広域交通網の整備

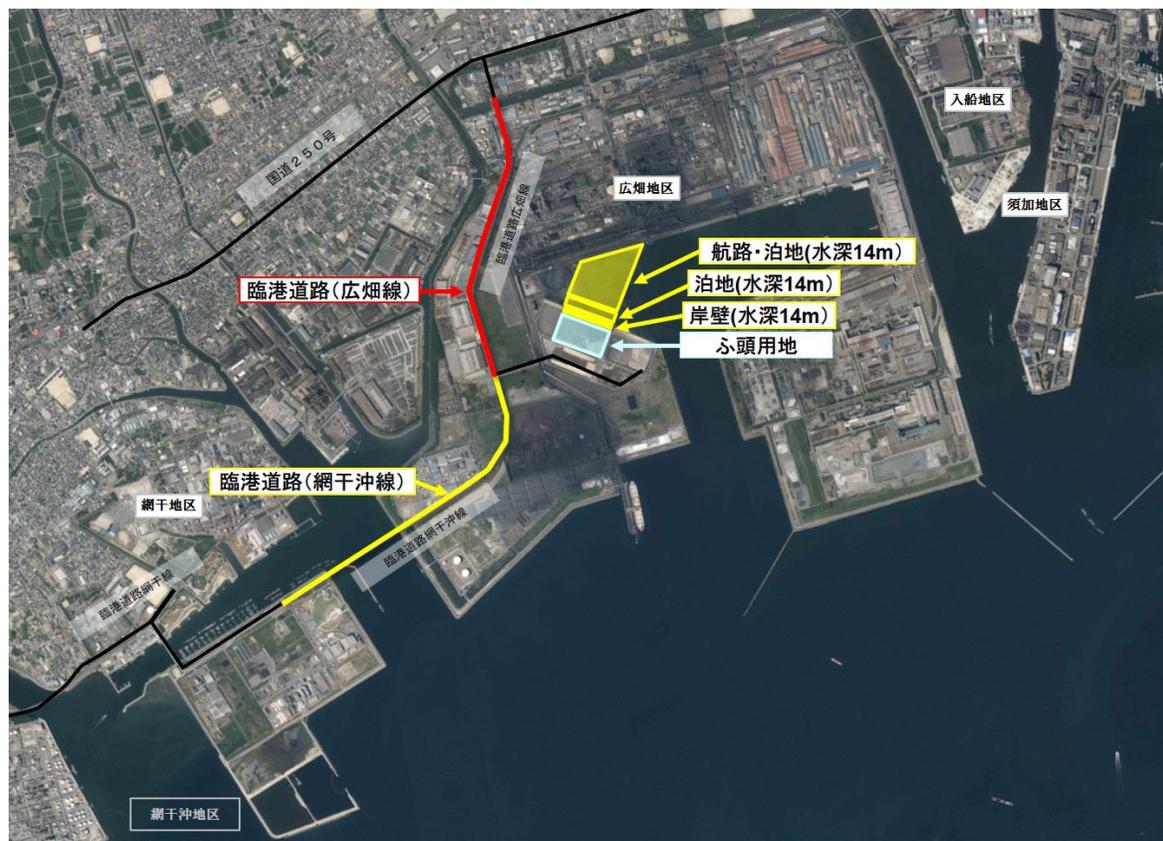
(令和4年度予算額:1,190千円)

◆ 姫路港広畑地区及び網干地区の整備促進(公共ふ頭、臨港道路)

企業立地の促進、物流機能の強化、交通渋滞の緩和などにつながる国の「姫路港広畑地区 国際物流ターミナル整備事業」の早期完了に向けて、関係機関と共に取り組みます。

→ 事業期間: 令和3年度～令和12年度

整備箇所	整備主体
臨港道路網干沖線	国
臨港道路広畑線(改良)	県
航路・泊地(水深14m)	国
泊地(水深14m)	国
岸壁(水深14m)	国
ふ頭用地	県



7つの重点施策

命をたいせつにする

命を守る安全安心体制の充実

命輝く健康福祉社会の実現

一生に寄り添う

躍動する地域づくりの推進

安心して一生くらす社会の実現

くらしを豊かにする

くらしを豊かにする観光・産業の振興

くらしを充実させるスポーツ・文化の振興

都市の価値を高める基盤整備の推進

新型コロナウイルス感染症をはじめ、新たな感染症の発生に備え、対策を進めます。

新型コロナウイルス感染症への対策

(令和4年度予算額: 180,633千円)

◆ 新型コロナウイルス感染症への対策

- ▶ ワクチン3回目接種の前倒し実施
- ▶ 妊婦とそのパートナーを対象とした無償のPCR検査
- ▶ 施設新規入所者等への無償のPCR検査
高齢者施設・障害者施設等の新規入所者及び新規採用職員のうち、希望者を対象に無償でPCR検査を実施します。
- ▶ 救急活動時の新型コロナウイルス感染症対策
救急活動時においてPPE(個人用防護服)を着用し、感染症対策を徹底します。



コロナ疑い救急活動時の防護服



ワクチン接種の様子

◆ 感染症発生時におけるサービス継続支援

高齢者施設・障害者施設等への緊急支援用として衛生用品の備蓄を行うほか、感染症発生時、濃厚接触者等にサービス提供を行った施設・事業所に対して必要経費を助成します。



新型コロナウイルス感染症をはじめ、新たな感染症の発生に備え、対策を進めます。

新たな感染症への対策

(令和4年度予算額: 22,822千円)

◆【新規】新興・再興感染症への対策

新たな感染症が発生した時に備え、平時から計画的に感染防護具や検査試薬等を購入し、備蓄します。



市長を本部長とする新型コロナウイルス感染症対策本部

◆ 感染症等検査体制の充実

感染症等の早急な原因究明及び蔓延防止対策のため、迅速かつ的確に検査を実施します。

計画的な検査機器の点検・整備、更新、拡充及び検査員の技術習得と継承に努めます。



PCR検査と検査機器



◆【新規】AMR(薬剤耐性)対策の推進

WHO西太平洋地域委員会の開催を契機として、「AMR対策推進のまち」を宣言し、AMR対策の普及啓発を推進します。

- ・ AMR対策に関する市民講座の開催
- ・ 医療従事者向け研修会の開催

医療機能の連携と提供体制の強化を図ります。

医療機能の連携強化

(令和4年度予算額:359,102千円)

日常的な診療を担うかかりつけ医から、高度な治療や救命救急を担う病院まで、各医療機関が連携し、その役割に応じた機能を最大限発揮できるよう、連携強化を図ります。

◆ 後送医療機関への支援

休日・夜間急病センターで処置が困難な患者の搬送先である後送医療機関の輪番日において、1医療機関あたり2病床及び医療従事者を確保するための支援を実施します。

◆ 医療情報連携の推進

総務省消防庁で計画されている救急活動へのマイナンバーカード活用実証実験への参加や新県立病院の医療情報システム等の導入状況を踏まえ、医療情報連携の実用化に向けて検討を進めます。



医療情報連携(イメージ)

◆ 救急搬送支援システムの活用

中・西播磨地域の5市6町での協働により、救急隊と医療機関がリアルタイムで情報を共有する「救急搬送支援システム」を活用し、搬送時間の短縮につなげます。

医療提供体制の確保

(令和4年度予算額:657,740千円)

◆ 【新規】南西部地域の医療提供体制の確保

製鉄記念広畑病院跡地(医療・介護ゾーン)において後医療を担う医療機関の開設及び運営に対して支援を行い、南西部地域の医療提供体制を確保します。

◆ 医療・介護ゾーンの整備

- ▶ 医療・介護ゾーン周辺のインフラ等整備(新規)
医療・介護ゾーン周辺において道路や下水道等のインフラを整備し、利便性を向上します。
- ▶ 介護ゾーンへの介護施設の整備支援(新規)
介護ゾーンに整備される介護施設(広域型特別養護老人ホーム、特定施設入居者生活介護事業所)の施設整備費を助成します。



後医療機関が活用予定の
製鉄記念広畑病院建物



整備イメージ

シニア世代が健康づくりや生きがいづくりに取り組んでいただける環境を提供します。

健康寿命の延伸

(令和4年度予算額: -)

高齢になっても自分らしくいきいきと自立した生活が送れるよう、運動習慣を身に付ける機会の充実を図ります。

◆ シニア世代の健康プログラムづくり

シニア世代が運動習慣を身に付けることができるよう、産学連携により科学的知見に基づいた健康プログラム(健康体操等)を作成し、動画配信や健康講座を実施します。



健康づくりに取り組むシニア世代の皆さん

世代間交流の推進

(令和4年度予算額: 54,800千円)

◆ 「(仮称)家島交流センター」の整備

高齢者の健康増進、生きがいづくりを促進するため、老朽化した家島老人福祉センターを移転・再整備します。

- ・ 環境負荷を軽減するため、太陽光発電や蓄電池等を整備し、ZEB Readyに対応
- ・ フリースペースを設置 (Wi-Fi環境整備)
- ・ コミュニティバスの停留所を敷地内に設置

〇 ZEB Ready

従来の建物で必要なエネルギーを、高断熱化及び省エネルギー設備により50%以下まで削減した建築物

[スケジュール]

令和4年度～5年度上期
整備工事
令和5年度下期
供用開始



(仮称)家島交流センター

現 家島老人福祉センター

(仮称)家島交流センターの
整備予定地

介護サービスを支える人材を確保・育成するとともに、高齢者、障害児・障害者への支援を充実させます。

介護人材の確保・定着促進

(令和4年度予算額:12,484千円)

◆ 介護職員等のUJIターンへの支援

転入初期費用を最大20万円(地域により30万円)助成します。

◆ 介護インターンシップサポートの充実

高校生や介護未経験者等を対象に、介護事業所における就労体験の機会を提供します。

◆ 介護職員の相談体制の整備、人材の育成・支援

介護職のための総合相談窓口として介護人材ナビゲーターを配置するほか、研修・交流会等を開催します。

◆ 介護事業所向け弁護士相談サポート

ハラスメント対策などの課題について、介護事業所向けの弁護士相談窓口を市役所本庁に設置します(月1回)。

◆ 介護職員養成研修受講への支援

研修受講費の一部を助成します。(最大5万円)

◆ 訪問看護師・介護職員の離職防止対策の推進

訪問看護師等が安全確保のため2人以上で訪問する場合の事業所負担分の一部などを助成します。



共生社会の実現

(令和4年度予算額:1,249,202千円)

◆ 医療的ケア児への支援

- ▶ 看護師の派遣(新規)
市立幼稚園、小中学校、義務教育学校、高等学校に看護師を派遣し、医療的ケアを実施します。
- ▶ 看護人材の常設(新規)
私立保育所・認定こども園への看護師の常勤雇用に対して助成するほか、市立保育所にも有資格の職員を配置します。
- ▶ 医療的ケア児への通学支援(新規)
看護師同乗の介護タクシーを派遣し、スクールバスに乗れない市立特別支援学校の医療的ケア児の通学を支援します。



◆ 【拡充】障害児放課後等デイサービス事業、タイムケア事業の拡充

- ・ タイムケアの報酬単価の改定(1割増額・送迎加算の追加)
- ・ 事業所の新規開設費用の助成(最大150万円)

◆ 【拡充】成年後見制度利用支援の拡充

高齢者及び障害者の成年後見制度に係る後見人への報酬助成について、市長申立て以外に、本人申立て、親族申立てを契機とする場合にも拡充します。

周辺地域の活性化の推進

各地域の特性に応じた活性化を推進します。

周辺地域の活性化の推進

(令和4年度予算額:45,625千円)

東部の観光ゲートウェイとしての「道の駅」の整備や、豊かな自然と共生する北部農山村地域の活性化を推進します。

◆ 「(仮称)道の駅姫路」の整備推進

令和8年度の花田インター北東付近への道の駅開駅を目指し、令和3年度中に策定する基本計画の下、整備に向け取り組みます。

- ▶ 「(仮称)道の駅姫路」開駅に向けた整備の推進(新規)
整備予定地の現況測量と基本設計等を実施します。
- ▶ 「(仮称)道の駅姫路」整備運営への民間活力の導入調査(新規)
設計から運営まで一貫して民間のノウハウを活用するための可能性調査を実施します。



事業対象地

◆ 有害鳥獣対策の推進

野生動物による農業被害等を軽減するため、有害鳥獣捕獲従事者の確保・育成を推進します。

- ▶ 有害鳥獣の捕獲支援(拡充)
 - ・ くくりわな等に装着できる捕獲センサーの購入費を助成
➡ 助成額:最大4万円
 - ・ わな猟講習会等、狩猟に対する知識を深める体験教室を実施
- ▶ 狩猟免許取得への支援(拡充)
狩猟免許取得費等への助成を拡充
➡ 助成額:最大38,000円



わな猟講習会



捕獲センサーイメージ

周辺地域の活性化の推進

各地域の特性に応じた活性化を推進します。

周辺地域の活性化の推進

(令和4年度予算額: 28,891千円)

◆ 北部農山村地域の活性化

「北部農山村地域活性化基本計画」の早期実現に向けて、各種事業を展開します。

- ▶ 北部農山村地域活性化推進会議等への支援
- ▶ 地域拠点施設整備に向けた検討
(夢前スマートIC周辺、グリーンステーション鹿ヶ壺)
- ▶ 地域おこし協力隊(北部地域)の活用
- ▶ 花街道づくりの推進(拡充)
- ▶ 中山間地域におけるブランド作物の選定



花街道づくり(カモミールの収穫)



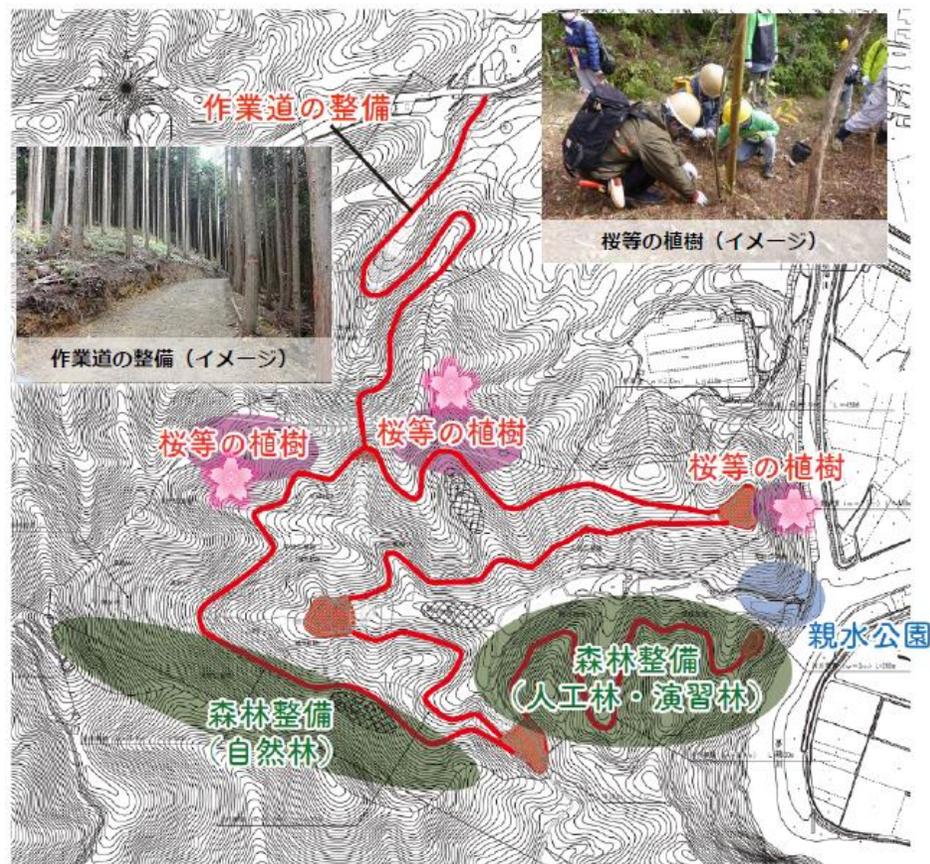
グリーンステーション鹿ヶ壺



地域おこし協力隊による
スカイランタンイベント



北部農山村地域活性化
推進会議の様子



夢前スマートIC周辺の拠点整備イメージ

公共インフラの計画的な整備により、災害に強いまちづくりを進めます。

姫路地域強靱化の推進

(令和4年度予算額: 696,000千円)

◆ 橋りょう長寿命化の推進

市内にある全ての橋りょうの定期点検により、損傷度合いを確認します。(令和元年度～令和5年度)

令和2年3月に策定した、修繕時期・内容等を定めた長寿命化修繕計画に基づき、予防的修繕を行うことで、橋りょうの長寿命化、安全性の確保及び効率的な維持管理に取り組めます。



定期点検



修繕工事

◆ 【新規】 水管橋の保全・補修

令和3年10月に和歌山市で発生した水管橋崩落事故を受け、本市が設置している水管橋のうち、基幹管路を対象に実施した劣化状況等の緊急点検結果を踏まえ、補修等の対策に取り組めます。



ドローンを使用した
水管橋の緊急空撮点検

◆ 【新規】 水道施設の非常用自家発電設備の整備

本市水道の基幹施設である兼田浄水場に、災害等による停電時に稼働する非常用自家発電設備を整備します。



非常用自家発電設備の設置例

公共インフラの計画的な整備により、災害に強いまちづくりを進めます。

姫路地域強靱化の推進

(令和3年度2月補正予算額:1,769,000千円、令和4年度予算額:6,769,900千円)

◆ 浸水対策の推進

- ▶ 都市基盤河川の整備
市街地の治水安全度の向上を目指し、大井川の整備を推進します。
➡ 二級河川大井川(護岸等の整備)
- ▶ 準用河川・普通河川・排水路等の整備
普通河川、排水ポンプ場及び排水路の整備や河川護岸等の改修を進めます。
➡ 小林大溝、東坂川、清住川 等
- ▶ 雨水幹線、雨水貯留施設の整備
浸水被害軽減のため、雨水幹線や雨水貯留施設の整備を推進します。
➡ 汐入川才西川放水路幹線、広畑本町貯留管 等
- ▶ 雨水ポンプ場の整備
地盤の低い箇所などで、雨水を強制的にくみ上げ、河川に放流する雨水ポンプ場の整備を推進します。
➡ 大塩ポンプ場、八家川第五ポンプ場 等

◆ 下水道管きよの長寿命化、耐震化

- 下水道管きよの改築更新と耐震化を推進します。
- ➡ 姫路駅北地区下水道管 等



大井川工事整備状況



汐入川才西川放水路幹線建設工事



八家川第五ポンプ場(イメージ)



老朽化した下水道管きよの更生

効果的なプロモーションによる誘客推進に取り組みます。

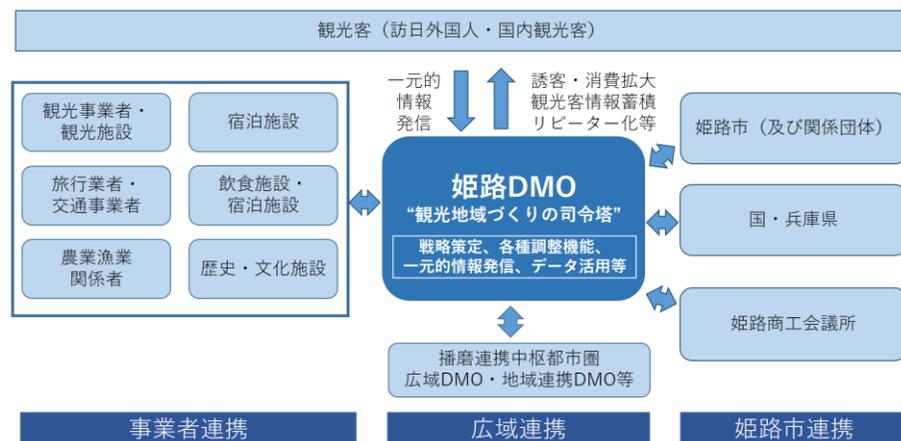
DMOを核とした観光地域づくり

(令和4年度予算額: 255,065千円)

◆ DMOを核とした観光地域づくり

登録DMOとなった姫路観光コンベンションビューローを中心に、戦略的・効果的な観光地域づくりを推進します。

- ・ 観光地としての魅力・ブランド力、回遊性の向上など、誘客・観光消費最大化の促進
- ・ 国や広域DMO等との連携による効果的なプロモーションの推進など、「観光地域づくりの司令塔」を担う体制の強化
- ・ デジタル技術やデータ活用を強化し、観光施策を推進



姫路観光地域づくりの体制

観光資源の充実と魅力発信

(令和4年度予算額: 55,638千円)

◆ 観光プロモーションの展開

- ▶ 姫路城世界遺産登録30周年(令和5年)に向けた観光プロモーションの展開(新規)
姫路城世界遺産登録30周年事業や、兵庫デスティネーションキャンペーンに向けて誘客事業を推進
好古園開園30周年事業として、記念講演をアクリエひめじで開催
- ▶ 姫路城世界遺産登録30周年イベントの開催(新規)
- ▶ インバウンド需要の回復を見据えたプロモーションの推進

◆ 【新規】千姫を活用したプロモーションの推進

姫路ゆかりの「千姫」の知名度向上や観光誘客を通じた大河ドラマの実現を目指し、アクリエひめじでの千姫関連イベントの開催や広報PRなど、千姫を活用したプロモーションを推進します。



大河ドラマ誘致を目指します

多様な地域資源を活かした産業の活性化に向けて取り組みます。

農業・水産業の振興

(令和4年度予算額: 24,790千円)

◆ スマート農業の推進

- ▶ スマート化促進機械等の整備支援(拡充)
農業のスマート化を推進するため、県と連携し、農業経営の法人化や広域連携等に取り組む生産者に対し、スマート農業機械等の整備を支援します。
- ▶ 農業経営のスマート化支援(新規)
県と連携し、農業経営の法人化や広域連携等に取り組む生産者に対し、データ活用による経営の効率化等による農業経営の多角化・高度化を支援します。



自動運転機能を有するトラクター



農業用ドローン

◆ 漁業体感学習の実施

次世代を担う小学生を対象に、専用の漁業体験見学船を活用した漁業の見学や、漁場での環境学習などを通じて漁業への理解と関心を深めるとともに、地元の食文化の継承と、将来にわたる安定した魚食の普及を図ります。



専用の漁業体験見学船
第8ふじなみ



底びき網漁を間近で見学

多様な地域資源を活かした産業の活性化に向けて取り組みます。

ブランド化の推進

(令和4年度予算額: 80,038千円)

◆ 農産物・水産物のブランド化の推進

- ▶ 姫路のめっちゃうま動画の配信(新規)

姫路の農産物・水産物とその生産者等をケーブルテレビ等で配信することで、顔の見える関係性を構築し、安心感を向上させ、販路拡大につなげます。



生産者の動画(イメージ)

- ▶ ひめじ農林水産フェアの開催(新規)

地域における消費者の「地消」を喚起するためのイベントを開催します。

◆ 播磨地域ブランド化の推進

播磨地域の特色である「醸造」に着目し、「醸す 造る 播磨」プロジェクトに取り組むほか、学生と連携し、播磨圏域のイメージアップや地場産品の国内外での販路拡大を目指します。

- ▶ 若い世代への播磨の醸造文化の共感醸成
- ▶ 醸造産品・特産品の地元消費の促進、圏域外PR
- ▶ 醸造産品の販路拡大支援
- ▶ 学生と連携した新商品開発や国内外でのプロモーション(拡充)



醸造産品

デジタル化の加速による企業・経済の活性化

(最優先課題II 生活の質を高める「デジタル改革」)

(令和4年度予算額: 2,037,000千円)

◆ 中小企業のデジタル化支援

- ▶ 新しい生活様式に対応するためのデジタル化支援(拡充)
市内に本社のある中小企業等に対し、テレワークやキャッシュレス決済の導入など新しい生活様式に対応するための設備投資に要する経費の一部を助成します。

→ 助成額: 対象経費の3/4 (最大300万円)

- ▶ ものづくり分野におけるデジタル化支援
市内に本社のある中小企業等(製造業に限る。)の生産性向上等の取り組みを支援するため、業務のデジタル化に要する経費の一部を助成します。

→ 助成額: 対象経費の1/2 (最大100万円)

◆ 中小企業デジタル化推進セミナーの開催

市内の中小企業者等を対象に、デジタル技術の習得やニューノーマルに対応した非接触環境、デジタルを活用した働き方改革などに関するセミナーを開催します。

ZOOM活用セミナー(令和3年度)



◆ 【新規】プレミアム付きデジタル商品券等の発行

市民生活へのデジタル化の浸透を図るとともに、購買意欲を刺激し、地域経済の活性化を促進するため、プレミアム付き商品券を発行します。



市民の健康とくらしを充実させるため、多様な形でのスポーツ参画人口の拡大を図ります。

スポーツの魅力向上

(令和4年度予算額: 204,985千円)

◆【新規】姫路球場へのナイター照明の設置

夏季の熱中症対策をはじめ、トップアスリートが集結するプロ野球や全国規模の大会などの誘致のため、姫路球場にナイター照明を設置します。

併せて、老朽化したスコアボードを、パブリックビューイングやコンサートのモニターとしても利用できる1スクリーンタイプに改修します。

[スケジュール]

令和4年度: 実施設計

令和5年度: 整備工事(予定)



ナイター照明設置イメージ

◆【新規】スポーツメディカルの普及

けがの防止や後遺症に悩まされることなくスポーツを楽しむためのスポーツ医学について、専門家やアスリートによる講演会やシンポジウム等を開催します。

◆【拡充】世界遺産姫路城マラソンのさらなる魅力向上

姫路城マラソンの参加者の広がりを図るとともに、競技性の向上を図ります。

- ・ 定員の拡大
- ・ ふるさと納税を活用したランナー特別枠の設定
- ・ 招待選手などトップアスリートの招致

◆ ニュースポーツの普及促進

スポーツ人口の増加に向け、運動量が比較的少なく、子どもから高齢者まで、障害の有無を問わず、誰もが参加しやすいニュースポーツの普及促進に取り組みます。



ペタンク



ポールウォーキング

交通結節点となる駅周辺の整備を推進し、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを進めます。

鉄道駅周辺の整備

(令和4年度予算額:834,000千円)

◆ 手柄山JR新駅周辺の整備

手柄山中央公園の第1期再整備(16ページ参照)の完了に合わせ、令和8年春の開業に向け、同公園北側にJR新駅の整備を進めます。

[スケジュール] 令和4年度:用地買収、道路工事 等

◆ JR英賀保駅周辺の整備

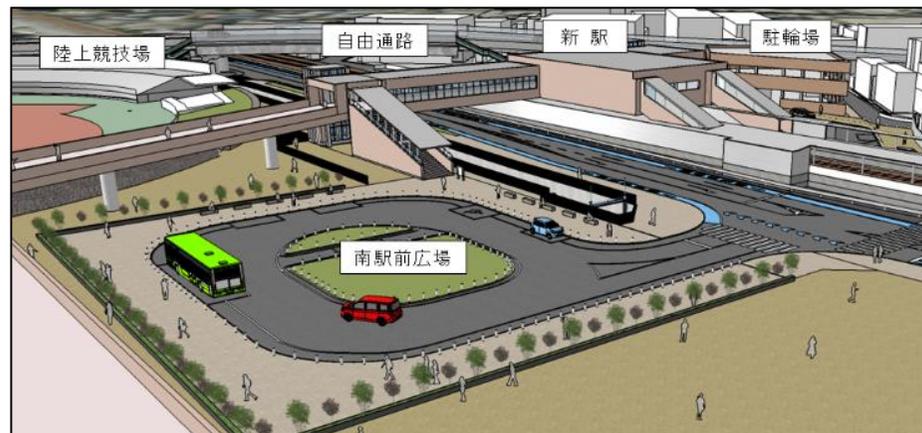
JR英賀保駅の北改札口の新設及び自由通路の整備に着手します。

[スケジュール] 令和4年度:北改札口の新設、自由通路の整備

◆ 【新規】山陽電鉄夢前川駅周辺の整備

製鉄記念広畑病院閉院後の後医療機関等の整備(22ページ参照)に合わせ、駅周辺の整備を進めます。

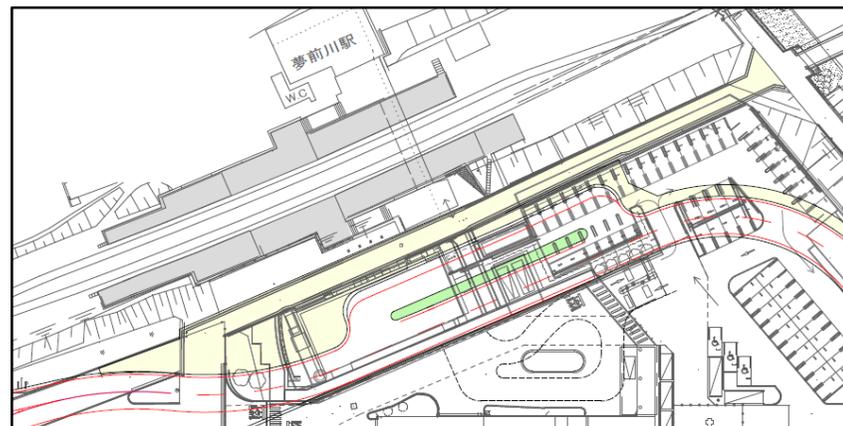
[スケジュール] 令和4年度:駅南側ロータリー照明の設計



手柄山JR新駅(イメージ)



JR英賀保駅(北側イメージ)



山陽電鉄夢前川駅(計画)

【参考】 主要事業の概要（リーディングプロジェクト・全体版）の掲載ページ

4つの最優先課題	リーディングプロジェクト	全体版
I. 未来を育てる「ひとつづくり改革」		
・ 出会いから結婚、妊娠・出産期の支援		
若年層のサポート推進	2	2
妊産婦のサポート推進	3	2
母子のサポート推進	4	3
・ 学齢期からの支援		
学校給食の第3子以降の無償化	5	4
夜間中学の設置	5	5
II. 生活の質を高める「デジタル改革」		
・ 行政のデジタル化の加速		
行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進	6	8
行政情報のデジタル発信	7	9
デジタル技術を活用した図書館機能の充実	7	9
・ マイナンバーカードの普及・利用促進	8	10
III. 成長を促す「グリーン改革」		
・ ゼロカーボンシティの推進		
ゼロカーボンキャッスルの推進	9	12
市民・企業のカーボンニュートラルの推進	10	13
Z E B・Z E Hの普及促進	10	13
IV. 発展を支える「まちづくり改革」		
・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり		
姫路駅周辺のにぎわい創出	11	16
アクリエひめじの活用	12	17
・ ひめじ創生SDGsの推進		
SDGs 未来都市の推進	14	18
・ 新県立病院の開院		
新県立病院の開院に伴う医療提供体制の強化	15	18
・ 手柄山中央公園の再整備	16	19
・ 広域交通網の整備	17	19

7つの重点施策	リーディングプロジェクト	全体版
「命」をたいせつにする市政		
1. 命を守る安全安心体制の充実		
・ 新型コロナウイルス感染症と新たな感染症への対策		
新型コロナウイルス感染症への対策	20	22
新たな感染症への対策	21	22
・ 地域医療提供体制の充実		
医療機能の連携強化	22	23
医療提供体制の確保	22	23
2. 命輝く健康福祉社会の実現		
・ 生涯にわたり健康に過ごせる社会の実現		
健康寿命の延伸	23	26
世代間交流の推進	23	26
・ 誰もがいきいきと生きられる社会の実現		
介護人材の確保・定着促進	24	26
共生社会の実現	24	27
「一生」に寄り添う市政		
3. 躍動する地域づくりの推進		
・ 周辺地域の活性化の推進	25	30
4. 安心して一生くらす社会の実現		
・ 姫路地域強靱化の推進	27	35
「くらし」を豊かにする市政		
5. くらしを豊かにする観光・産業の振興		
・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開		
DMOを核とした観光地域づくり	29	40
観光資源の充実と魅力発信	29	40
・ 地域産業の活力増進		
農業・水産業の振興	30	41
ブランド化の推進	31	42
デジタル化の加速による企業・経済の活性化（最優先課題Ⅱ）	31	9
6. くらしを充実させるスポーツ・文化の振興		
・ 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進		
スポーツの魅力向上	32	44
7. 都市の価値を高める基盤整備の推進		
・ 公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備		
鉄道駅周辺の整備	33	48